

News Release



令和8年7月16日

各報道機関文教担当記者 様

本物に触れ，未来を創ろう！ 高校生のためのがん研究早期体験プログラム 「がん研EEP2026」

金沢大学がん進展制御研究所・ナノ生命科学研究所では，令和4年度から実施している「がん研究早期体験プログラム(がん研EEP:Early Exposure Program)」を，今年度も実施します。

本プログラムは，グローバルな視点で難題に挑戦し，人類最大の脅威に立ち向かえる未来の研究者を育てるため，最先端のがん研究を紹介するセミナーや，研究者から直接実験指導を受けるコースを設け，高校生にリアルな研究の現場を紹介します。今年度も能登半島地震復興支援として，能登半島地域在住の高校生に対して交通・移動の支援などを行います。つきましては，当日の取材・報道をよろしくお願いします。

記

金沢大学「がん研EEP2026」

1. 取材対応日時： 令和8年8月4日（火）13:00～14:30
※【研究体験編】2日目のみ
2. 受付場所： 金沢大学角間キャンパス がん進展制御研究所 2階 所長室
3. スケジュール： 13:00～13:15 報道受付
13:15～13:30 概要説明
13:30～14:30 取材（各ラボにて実験体験）
4. 取材申し込み： 別紙2の取材申込書を7月23日（木）までにFAXで送付願います。

※本プログラムの詳細は別紙1をご参照ください。

以上

【本件照会先】

金沢大学医薬保健系事務部
薬学・がん研支援課 瀬戸
TEL：076-264-6701
(平日9:00～16:00)
FAX：076-234-4527
E-mail: kucri-cf@adm.kanazawa-u.ac.jp

【広報担当】

金沢大学医薬保健系事務部
薬学・がん研支援課企画総務係 宮下
TEL：076-234-6979
(平日9:00～16:00)

がん研究早期体験プログラム概要

名 称： がん研究早期体験プログラム（がん研E E P 2 0 2 6）

日 時：【研究体験編】

令和8年8月3日（月）・4日（火） 10:00～17:00

【授 業 編】

令和8年8月5日（水） 13:20 ～ 17:00

会 場： 金沢大学がん進展制御研究所，ナノ生命科学研究所

参加者： 高校生

【研究体験編】各ラボ2～5名程度

【授 業 編】30名程度

概 要： 別添資料および下記Webサイトのとおり

<https://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/graduate/gankenkeep/>

その他： 本プログラムは，「和田哲がん基金」と「未来のがん研究者を育てる基金」による寄附金を運営資金としています。

取材を希望する場合は、本申込書を
7月23日（木）までに下記の宛先へ送付願います。

金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課

F A X : 0 7 6 - 2 3 4 - 4 5 2 7

申込日：令和8年7月_____日

金沢大学医薬保健系事務部
薬学・がん研支援課 宛て

がん研究早期体験プログラム「がん研E E P 2 0 2 6」 取材申込書

報道機関名： _____

取材記者名： _____ 様

連 絡 先： _____ (_____)

同行者（カメラマン等）： _____ 名（上記記者除く）

カメラ等の内訳（台数）： _____

（例）テレビカメラ 1台

1. 取材対応日時： **令和8年8月4日（火）13：00～14：30**

※ 【研究体験編】 2日目のみ

2. 受付場所： 金沢大学角間キャンパス がん進展制御研究所 2階 所長室

3. スケジュール： 13：00～13：15 報道受付

13：15～13：30 概要説明

13：30～14：30 取材（各ラボにて実験体験中）

※ 研究室が狭小のため、**取材記者・同行者数については最小人数**でお願いします。

【担当】

金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課 瀬戸

TEL： 0 7 6 - 2 6 4 - 6 7 0 1

FAX： 0 7 6 - 2 3 4 - 4 5 2 7

E-mail： kucri-cf@adm.kanazawa-u.ac.jp



金沢発 未来のがん研究者を育む

がん研究早期体験プログラム

Kanazawa University

CANCER RESEARCH
EARLY EXPOSURE
PROGRAM

高校生のための

がん研究早期体験プログラム

『がん研EEP2026』

本物に触れ、
未来を創ろう！

参加者
募集

場所 金沢大学がん進展制御研究所・ナノ生命科学研究所 (金沢大学角間キャンパス)

日時 (1) 研究体験編 8月3日(月)・4日(火) / 10:00~17:00 (予定)

↓申込みの際、希望するテーマを選択してください

開催日	番号	テーマ	担当教員
8/3	1	タンパク質の動く姿をリアルタイムで観察しよう！ ～ゲノム編集の瞬間を可視化する～	ナノ生命科学研究所 柴田 幹大
	2	世界最先端！生きた細胞の表面をなぞる走査型プローブ顕微鏡とは	ナノ生命科学研究所 渡邊 信嗣
	3	構造変化したタンパク質の姿と動きを見てみよう！ ～タンパク質ミスフォールディング～	ナノ生命科学研究所 中山 隆宏
	4	百聞は一見に如かず！ ～光を使ったイメージングで細胞の中を覗いてみよう～	ナノ生命科学研究所 新井 敏
	5	がんはどのようにして転移するのか？ ～がん転移の初期に起きるがん細胞の変化を観察する～	がん進展制御研究所 鈴木 健之
	6	がんはなぜ完治しにくいのか？ ～治療中に生き残るがん細胞と向き合う～	がん進展制御研究所 磯崎 英子
8/4	7	がん細胞のシグナルを蛍光イメージングで可視化する	がん進展制御研究所 平田 英周
	8	骨に転移したがん細胞と、骨の細胞、免疫細胞との関わり ～がん骨転移の仕組みを理解する～	がん進展制御研究所 岡本 一男
	9	生体内の老化細胞を可視化し、特性を解析する！	がん進展制御研究所 城村 由和
	10	「がん」の幹細胞の集団をみてみよう！	がん進展制御研究所 後藤 典子
	11	100 万個の中のたった 1 個！幹細胞を集めてみよう！ ～血液細胞が生まれる過程を再現する～	がん進展制御研究所 平尾 敦
	12	胃がん・大腸がんをモデルで再現！ ～がんの発生メカニズムを知ろう～	がん進展制御研究所 大島 正伸

(2) 授業編 8月5日(水) / 13:20~17:00 (予定)

サイエンティストのキャリアデザイン ～先生はどうして研究者になったんですか？～

第一部：セミナー

石橋 公二郎 先生

がん進展制御研究所・助教

第二部：セミナー

寶田 美佳 先生

医薬保健研究域医学系・准教授

第三部：セミナー

八木 真太郎 先生

医薬保健研究域医学系・教授

第四部

パネルディスカッション

がん研EEP HP



<https://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/graduate/gankeneep/>

参加申込用フォーム



申込締切 6月12日(金)

<https://forms.gle/rxwh7dq5Rm6UtgQA>

※ 内容・時間等変更になる場合があります

企画・運営：金沢大学がん進展制御研究所・ナノ生命科学研究所

問合せ先：金沢大学がん進展制御研究所 がん研EEP事務局 (kucrf-cf@adm.kanazawa-u.ac.jp)



Cancer
Research
Institute
Kanazawa University



がん研究早期体験プログラム『がん研EEP』とは

がんは、生涯で2人に1人が患い、4人に1人の死因となる深刻な病気です。なぜ正常な細胞ががん化するのか、がん細胞をどのようにして効果的に殺すのか——こうした問いに対する答えは、いまだ完全には解明されていません。がんの克服には、今後も若く優秀な人材がこの難題に挑み、研究を発展させていくことが不可欠です。

金沢大学 がん進展制御研究所およびナノ生命科学研究所では、グローバルな視点を持ってがん研究に取り組む未来の研究者を育成するため、高校生を対象とした「がん研究早期体験プログラム（がん研究 Early Exposure Program: がん研 EEP）」を実施しています。このプログラムでは、最先端のがん研究を紹介するセミナーに加え、研究者から直接指導を受けながら実験を体験できるコースも用意されています。高校生の皆さんに、リアルな研究現場の雰囲気を体感していただける内容です。参加をご希望の方は、ホームページをご確認の上、参加申込用二次元コード（QR）からお申し込みください。本プログラムが、未来を担う高校生の皆さんにとって、将来の進路を考える貴重な機会となれば幸いです。



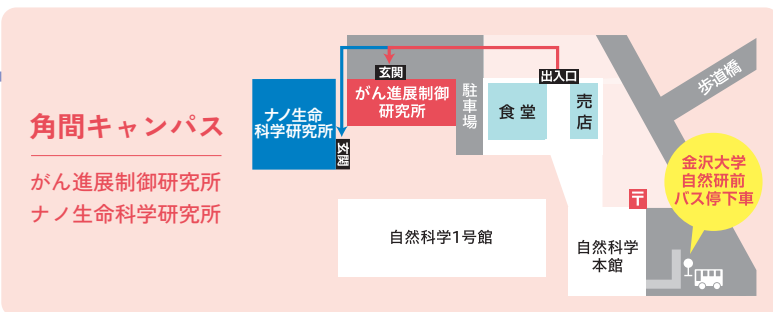
研究体験編とは

生物が誕生し、生命を全うするまでの間、細胞内では遺伝子や代謝物、タンパク質、細胞小器官の構造や機能が絶えず変化し続けています。これは、ナノメートル（10億分の1メートル）という極小のスケールで起こる生命現象です。そのダイナミックな変化を、最前線の研究者から直接学び、実際の研究環境で体験することができます。

授業編とは

本セミナーでは、3名の研究者が自身のキャリアパスや携わっているがん研究について語ります。大学進学の実動機や大学院での経験、研究者としての挑戦、今後の展望などを語り、質疑応答を通じて研究者のリアルな声を聞くことができます。

また、パネルディスカッションでは、研究の楽しさや苦勞、キャリア形成の悩みについて参加者とともに深堀します。



金沢駅から角間キャンパスへのアクセス （金沢大学がん進展制御研究所・ナノ生命科学研究所）

北陸鉄道バス
ご利用の場合
金沢駅兼六園口（東口）8番乗場
→ 93 94 97「金沢大学（兼六園下経由）」行に乗車
「金沢大学自然研前」バス停下車 所要約30分



なお、期間中は
金沢駅⇄金沢大学がん進展制御研究所までの
無料送迎バスを利用できます。